

| | |
|--|---|
| 研究課題名 | 重症遷延神経性やせ症の疫学、臨床像および予後の調査 |
| 研究の意義・目的 | 重症遷延神経性やせ症とは、一定の治療を受けてもなかなか改善せずに、症状が慢性、長期化している重症の神経性やせ症のことをいい、摂食障害治療における大きな課題となっています。日本の摂食障害患者さんにどの程度存在するのか、社会生活がどの程度さまたげられているか、どのような症状があるのかなど、実態は明らかになっていません。この研究では重症遷延神経性やせ症の実態を明らかにし、重症遷延神経性やせ症に対するより有用な治療の開発につなげることを目的としています。本研究は、個人が特定できないよう情報を加工した上で、兵庫医科大学に提供されます。 |
| 研究を行う期間 | 機関の長の実施許可日 ~ 2029 年 3 月 |
| 研究協力を お願いしたい方 (対象者) | 研究の対象は 2014 年 4 月 1 日より 2023 年 7 月 31 日までに、大阪公立大学(旧大阪市立大学)医学部附属病院に、治療目的で受診された摂食障害患者さんです。 |
| 協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目 | 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：病歴、診断名、年齢、性別、身長、体重、脈拍、血圧、血液検査データ、病気の重症度/改善度、社会機能、摂食障害専門医への通院歴、月経や体重の経過、通院の継続状況や入院の有無。 |
| 試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名(提供元について) | 機関名：公立大学法人大阪 大阪公立大学 機関の長の氏名：理事長 福島伸一 |
| 提供する試料・情報の取得の方法 | 診療の過程で得られた診療情報 |
| 提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者 | 兵庫医科大学 精神科神経科学講座 講師 山田 恒 |
| 試料・情報を利用する者の範囲および管理について責任を有する者の研究機関の名称 | 以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究代表者】 兵庫医科大学精神科神経科学講座(研究責任者：講師 山田恒) 【共同研究機関・研究責任者】 大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学(研究責任者：講師 原田朋子) NHO 国立病院機構 東尾張病院 (研究責任者：院長 田中聡) |
| 本研究の利益相反 | 利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| 研究に協力をしたくない場合 | 診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。 |
| 連絡先 | 大阪公立大学医学部附属病院 神経精神科 担当者氏名：原田 朋子 電話番号：06-6645-2331 (神経精神科外来) |